

[プレスリリース]

2009年11月13日
株式会社プレゼンチア

クラウドコンピューティング管理ソリューションを提供する
タップイン・システムズ社とのパートナーシップを発表
～ クラウドベースのシステム管理ソフトウェアとサービスの
国内販売とプロモーションを開始 ～

株式会社プレゼンチア（本社：東京都台東区、代表取締役社長：廣瀬慎治。以下プレゼンチア）は、クラウドコンピューティング環境でのシステム管理ソリューションとそのサービスを提供する、米国 Tap In Systems, Inc.（本社：米カリフォルニア州サンフランシスコ、CEO：Peter Loh。以下、タップイン）とパートナー契約を締結しました。

タップイン社は、現在、パブリッククラウドの Amazon EC2 (<http://aws.amazon.com/ec2/>) 上でクラウドベースのIT管理サービスを実施し、プライベートクラウドベンダーの GoGrid (<http://www.gogrid.com/>)、Rackspace (<http://www.rackspacecloud.com/>)、Terremark (<http://www.terremark.com/>) および 3tera (<http://www.3tera.com/>) と提携しクラウド管理サービスのソリューションを提供しています。タップイン社が提供するソリューションには、クラウド内のシステム（ハードウェア、OS）やアプリケーションおよびITサービスの監視、アラート等イベント管理、レポートに加え、クラウド管理の自動化ソリューションがあります。

プレゼンチアはパートナー契約に基づき、日本国内におけるエージェントとして、ソリューションを国内販売するだけでなく、下記を実施してまいります：

- タップイン製品(ソリューションとサービス)プロモーション
- タップイン製品のローカライズ
- 製品のサポートとトレーニング
- 国内のクラウドサービス提供者への タップイン社ソリューション展開

タップイン社およびそのサービスについては、次のURLを訪問ください：

<http://www.tapinsystems.com>

<http://tapin.wikispaces.com>

■本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社プレゼンチア
マーケティング担当 廣瀬
TEL：03-3863-3066
FAX：03-3863-3067
E-mail：info@praesentia.co.jp

株式会社プレゼンチアについて

株式会社プレゼンチアは、オープンな通信やIT技術を活用したソフトウェアやサービスを提供し、ソフト開発やITサービス運用コンサルティング等を行うソリューションプロバイダです。インターネットのインフラ化、クラウドコンピューティングサービスを含むIT運用アウトソーシングの拡大、アプリケーションやコンテンツ管理の外部委託（SaaS）を活用したIT構築と運用の必要性の増大など、大変動期に日々のITサービス管理の課題に直面している企業組織を支援します。当社は、米国シリコンバレーを中心とする、先進の優れたITサービスやOSSソフトウェア情報を収集して導入することで、今日の多角的でヘテロなITサービ環境を活用してよりよいITサービス管理をお客様に提案します。

Tap In Systems, Inc. について

Tap In Systems は、クラウドを基盤とするアプリケーションを管理するための、製品とサービスを開発する専門の技術企業です。Tap In Systems はIT管理のベテランによって設立され、今日のヘテロかつ仮想的なITインフラストラクチャのユニークなニーズに答えるため、クラウドベースのシステム管理サービスを開発しました。Tap In のクラウド管理サービス（Cloud Management Service：CMS）は、アプリケーションが円滑に稼動し続けるよう、クラウド内および企業内のシステムを監視して、ステータスおよびパフォーマンスデータおよびアラートとレポートを提供するクラウドベースのスケラブルな監視サービスです。CMSは、ハードウェアやプロプラエタリな専門家を必要とせず、ユーザのニーズによってスケールアップやダウンが可能である、経済的なオンデマンドのソリューションです。詳しくは、www.tapinsystems.com をご訪問ください。